別記様式第3号（第3条関係）

給水装置工事完了報告及び立会検査依頼書

吉備中央町長　　山　本　雅　則　　殿

令和　　 年 　　月　　 日

指定給水装置工事事業者

住 所

氏 名

給水装置工事主任技術者氏名

次の給水装置工事が完了しましたので、立会検査をお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 立会検査希望日時 | 令和　　年　 月 　 日 午前・午後　　　 　時頃 |
| 給水装置工事場所 | 吉備中央町　　　　　　　　　 番地 |
| 工 事 申 請 者 氏 名 |  |
| 点検・確認年月日 | 令和　　年　　月　　日 | 量 水 器 番 号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（点検・確認の結果「良」は○印　「不良」は×印　「該当しないもの」は－印とする）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種 別 | 検 査 項目 | 番号 | 検　査　の　内　容 | 結果 |
| 書 類 | 位 置 図 | 1 | 工事箇所が確認できる |  |
| 2 | 工事箇所が明記されている |  |
| 平面図及び立体図 | 3 | 方位が記入されている |  |
| 4 | 建物の位置、構造がわかりやすい |  |
| 5 | 道路種別等付近の状況がわかりやすい |  |
| 6 | 隣接家屋の水栓番号及び境界が記入されている |  |
| 7 | 分岐部のオフセットが記入されている |  |
| 8 | 平面図と立体図が整合している |  |
| 9 | 隠ぺいされた配管部分が明記されている |  |
| 10 | 各部の材料、口径及び延長が記入されている |  |
| 11 | 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されている |  |
| 12 | 構造・材質基準に適合した施行方法を明記している |  |

（点検・確認の結果「良」は○印　「不良」は×印　「該当しないもの」は－印とする）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種 別 | 検 査 項 目 | 番号 | 検　査　の　内　容 | 結果 |
| 屋外の検 査 | 分 岐 部オフセット | 13 | 正確に測定されている |  |
| 水道メーター及びメーター用止水栓 | 14 | メーターは逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられている |  |
| 15 | 検針、取替に支障がない |  |
| 16 | 止水栓の操作に支障がない |  |
| 17 | 止水栓は、逆付け及び傾きがない |  |
| 埋 設 深 さ | 18 | 所定の深さが確保されている |  |
| 管 延 長 | 19 | 竣工図と整合している |  |
| きょう桝類 | 20 | 傾きがなく、設置基準に適合している |  |
| 止 水 栓 | 21 | スピンドルの位置がボックスの中心にある |  |
| 配 管 | 配　　　管 | 22 | 延長、給水用具等の位置が竣工図と整合している |  |
| 23 | 配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直結連結されていない |  |
| 24 | 配管の口径、経路、構造等が適切である |  |
| 25 | 水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置がなされている |  |
| 26 | 逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等がなされている |  |
| 27 | クロスコネクションがなされていない |  |
| 28 | 適切な接合が行われている |  |
| 29 | 性能基準適合品の使用の確認 |  |
| 給 水用 具 | 給 水 用 具 | 30 | 性能基準適合品の使用の確認 |  |
| 接 続 | 31 | 適切な接合が行われている |  |
| 受水槽 | 吐水口測定 | 32 | 吐水口と越流面等との位置関係の確認 |  |
| 機能検査 | 33 | 通水し、メーター経由の確認給水用具吐水量及び動作状況 |  |
| 耐圧検査 | 34 | 一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜け等の確認 |  |
| 水質確認 | 35 | 残留塩素の確認 |  |

（裏）